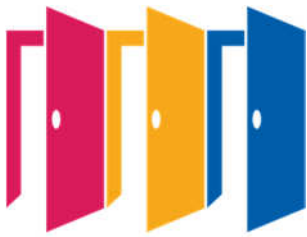


# 季刊



ロータリーは機会の扉を開く

RI会長 ホルガー・クナーク



事務所 飯田市鈴加町2-21 齊藤ビル2F

TEL 52-5757 FAX 49-8760

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

第二火曜日のみ 18:30~19:30

例会場 シルクホテル TEL 23-8383

会長 水野 隆志

幹事 小林 義尚

URL <http://www.iidaeast-rc.com/>

<https://www.facebook.com/iidaeast.rc/>

令和2年11月発行

飯田東ロータリークラブ会報

35期-1季 No.129

## ガバナー公式訪問(8月25日 シルクホテル)



8月25日火曜日、第1543例会に第2600地区ガバナー成田守夫様と副幹事の宮本尚武様、下伊那グループガバナー補佐宮下尚昌様と下伊那グループガバナー補佐幹事笹原久仁彦様をお迎えして、当クラブへの「ガバナー公式訪問」を頂きました。

本年度は、記念すべきロータリークラブ誕生創立100周年を来る10月20日に迎えることとなりますので、ガバナーが創立100周年を祝う鐘をお持ち頂きました。会員全員で100周年を祝いながら、高らかな点鐘で例会が始まりました。また、井上新会員の入会式にもガバナーからロータリークラブの徽章を授与頂きましたので、全会員の心に残る公式訪問となりました。

本年度のRIテーマは、ロータリーは機会の扉を開くであります。また、地区標語は、ロータリーを通してあなたの世界を拓げようであります。

ガバナーからは、

- ① ロータリーの本質と使命の確認をし、計画と実行。
- ② 信州の産業と人材育成の輝きをロータリーから。
- ③ 自慢のクラブ、そして地域社会から学び、未来を創り、伝える。
- ④ あなたの街、そして地域の魅力を語ってください。とのお話を細部にわたりご熱心にご説明いただきました。最後に、ロータリアンが力強く行動をして「ロータリーから信州を元気に行きましょう」と、当クラブに対してもロータリーの結束と活力を求められ、激励をいただきました。会長 水野 隆志

## ガバナー補佐事前訪問(8月4日 シルクホテル)



下伊那グループガバナー補佐  
宮下尚昌様

ガバナー訪問に先立ち下伊那グループ宮下ガバナー補佐の事前訪問がありました。

例会前の懇談では当クラブの活動報告の他に今年度のガバナーの地区目標「ロータリーから信州を元気に」(クラブが地域の発展に貢献する)についてお話がありました。成田ガバナーは飯田下伊那のリニア開通を前提に地域でロータリーが活躍してほしいとお話があったそうです。

今年度の地区目標と言うことですが、単年度の地区目標としてはなかなか難しいテーマですと補佐から話がありました。反面、長期の目標として、どのように計画し行動したらいいか?とも考えさせられました。

またガバナー補佐の南クラブとの違いについて話され大きいクラブの運営の難しさなどについて話され東クラブは少人数ではあるけれど、

インターアクトクラブ・松川入の植樹・名古屋城北との合同で行う根羽村の植樹などの活発な社会奉仕活動を大変羨ましく思っていると褒めの言葉を頂きました。

挨拶・例会後の講評では、ガバナーの言葉として会員の皆様にはとにかくロータリーを楽しんでほしいと、また3-5年先を展望するクラブ戦略計画を立案するよう推奨されました。

今年度はコロナ禍の中、合同例会についても行わない事を決定、地区の活動も少なく少々寂しい年度になるとのお話でした。

当クラブでは少人数ゆえ、例会も他クラブに比べて行われております。小さいクラブの利点を有効に活用し、新入会員が入った今年度は積極的な活動をしたいと感じました。

幹事 小林 義尚

## 水野会長ご挨拶

久保田前会長から水野会長へ



### 本年度の活動方針

当クラブは歴史を重ねてまいりまして、第35年度がいはいよスタートを切りました。丁度35年という節目の素晴らしい年に、会長という重責を担うことになりました。

昔から私の好きな言葉に、社会学者の後藤静香(セイコウ)氏の『本気』という詩があります。それは『本気ですれば大抵の事はできる。本気ですれば何でも面白い。本気でしていると誰かが助けてくれる。』であります。今までも、この詩のおかげで、苦しいときや困った時に勇気をいただきました。

この言葉のどおり、この一年間、会員の皆様には何かと助けて頂きながら、情熱とヤル気をもって本気で頑張りたいと思っております。

今年度の活動方針としては、当クラブの良き伝統や文化を継承しながら、RI会長のテーマであります、会員一人一人が機会の扉を開き、『活力のある楽しい元気なクラブ』にしていきます。そのためには、クラブ運営や会員の柔軟性を慎重に検討して、変化に対応できる、多様性のあるクラブにしていきます。

そして、元気なクラブにするための王道は会員増強しかありません。それゆえに本年度の最重点方針いたします。全会員で知恵を出し合って会員増強を図っていきましょう。

会長 水野 隆志

## 米山奨学生卓話（9月1日 シルクホテル）



伊那ロータリークラブ 中山一郎様

スリランカは、スパイスでも有名な国ですが、仏教徒が全体の70%を占めているそうです。

国民全体で統一行動をとる機会が年に2回。1つは、4月13～14日。日本でいうお正月に該当し、この時期は、国民皆さんが休むそうで旅行者の方は注意が必要とのこと。

もう一つは8月のエセラ・ペラヘラ祭。装飾された象とダンサーがパレードするお祭りがあるそうです。こちらは、とても盛大なお祭りだそうです。また、スリランカは教育への支援環境が整っており、大学までは無料で学ぶことができるそうです。

サンギートさんの来日目的は農業技術の学び。現在は唐辛子の研究をされているそうですが、農業技術の進んでいる日本で学び、知識を身につけてスリランカの大学で教えたいとおっしゃっていました。

スリランカは物価が安く、大好きなアボガドも手軽に手に入ったそうですが、日本で1つを購入しようとする、スリランカで10個は購入できるくらい差があり、大変びっくりされたそうです。

本当ならば、弟さんの結婚式で一時母国への帰国を考えていらっしゃいましたが、コロナ禍の折断念され、帰国されずに、今回の卓話を引き受けてくださいました。

米山奨学生カウンセラー 中山一郎様（伊那ロータリークラブ）、米山奨学生のトナヤカムチヤセラケ、サンギートマズランガバンダラ、トナヤカさんをお迎えして、母国の「スリランカについて」をテーマに卓話を頂戴しました。卓話にあたり、冒頭 カウンセラーの中山一郎様から米山奨学生のトナヤカムチヤセラケ、サンギートマズランガバンダラ、トナヤカさんのご紹介とご挨拶を頂戴しました。

卓話いただいたサンギートさんの正式なお名前は上記のとおり30字以上のとても長いお名前。申請用紙などに記入される際には欄が足りなくなることがしばしばあるとのことですが、伊那ロータリークラブの皆さんからはサンギートさんという略式名で親しまれているそうです。

出身国はスリランカ民主社会主義共和国。大学をでて、1年間スリランカで就職された後、6年前に日本にいらしたそうです。



トナヤカムチヤセラケ、サンギートマズランガバンダラ、トナヤカさん

気候も文化も、そして物価も違う日本で戸惑うことやご苦労も多いかと思いますが、常にキラキラした笑顔でご説明いただき、話を聞かせてもらっているこちら側に笑顔とパワーをもらえる卓話でした。

これからも目標に向かって元気に頑張ってもらいたいと思います。

カウンセラーの中山一郎様、米山奨学生のサンギートさん貴重な時間をいただき、本当にありがとうございました。

※卓話内容の詳細については、NO.1545例会ウイークリーを参照下さい。



卓話を聞く飯田東ロータリークラブメンバ

## 新会員セミナー(9月8日)



宮嶋逸雄講師による説明

宮嶋逸雄講師より、ロータリーの成り立ちから始まり、飯田東ロータリークラブの沿革・心得、ロータリーの目的について教えて頂きました。ロータリーの願いである「END POLIO」についてやインターアクトクラブなど青少年支援の活動、米山記念奨学会の営みなど、日頃より言葉は耳にしているものの、なかなか理解を深めることのできなかつたことについて教えていただくことができ、実りの多い時間でした。

## 新会員紹介

手塚 弘晃さん (R2.7入会)



以前より多くの方にこの飯田東ロータリークラブにお誘いいただいていたのですが、タイミングが合わず入会できませんでしたが、この度タイミングよく田中会員から推薦いただき、準会員として入会させていただき運びとなりました。先日のセミナーでロータリアンとしての心得や目的等をご指導いただきましたが、ロータリアンとしてはまだまだ未熟ですので皆様方のご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

木下 裕亮さん (R2.7入会)

令和2年7月から飯田東ロータリークラブへ入会させていただきました、南信州菓子工房の木下裕亮と申します。よろしくお願ひいたします。伝統と歴史のあるロータリークラブへの入会にあたり、私のような若輩者に務まるのか、不安でいっぱいではありますが、ロータリーの理念四つのテストは、弊社が掲げている経営理念と相通ずるところでありますので、微力ながらロータリアンに相応しい活動貢献ができるよう精一杯努力して参りたいと存じます。妻と子供4人(高校生から幼稚園児まで)と暮らしており、毎日が新たな発見ばかりです。



佐々木 哲志さん (R2.7入会)



阿智村に本店があります、(有)ささき薬局の佐々木哲志と申します。飯田市内に1店舗、阿南町に1店舗、阿智村に2店舗調剤薬局を経営しております。平成9年に新規にささき薬局を立ち上げました。当時医薬分業が本格的に動き出した時期でした。まだ全く院外処方せんが発行されていない西部地区に新規開業しましたので、開業当初は悪戦苦闘の毎日でしたが何とか会社としての形が出来て来ました。まだまだ経営者としては未熟者ですが、地域の皆さんの役に立つように頑張っていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

井上 梢さん (R2.8入会)

5年ほど前から祖母や母の味を受け継ぎもっと沢山のの人に辛いだけじゃない韓国料理を知って欲しくて中央通りでパルガンポットというお店を運営しています。私自身、コロナでお店も余裕があるわけではないですが、少しでも私以外の人々の為、特に子供や学ぼうとする人たちの力に少しでもなれたら嬉しいなと思っています。元々人の笑顔がみるのが好きで接客業に就き、ちょっと大変でも喜ぶ顔が私の頑張る源になっています。宜しくお願い致します。



←中澤みどり (R2.4入会)

緊急事態宣言の時期と重なり、皆様とご一緒できるようになったのはその2か月半後。思ひ出深い春でした。未熟者ですがよろしくお願ひいたします。



本誌に掲載の活動は、各文面に記載のWeeklyの他、当クラブホームページ、Facebookでもご覧いただけます。

飯田東ロータリークラブ

検索

➤ ホームページ



<http://www.iidaeast-rc.com/>

「今までの活動記録」

➤ Facebook



[https://www.facebook.com/](https://www.facebook.com/iidaeast.rc/)

iidaeast.rc/